

# じどうしつだより

2019 ねん 1 がつ



えべつじょうほうとしよかん



## あたらしくはいったオススメえほん



『チキンライスがいく。』

はらぺこめがね / 作  
(あかね書房)



なんとチキンライスがてくてく歩いていくおはなしです。想像力をくすぐられながら、ページをめくってください。チキンライス、やっぱり食べたいなあ。



『あいうえ おりょうり めしあがれ』

アッコトト / 著

(イースト・プレス)

「いらっしやいませ。しんせつなあいうえおをつかったおりょうりをめしあがれ。」ことば遊びをしながら、食べることがだいすきなおともだちといっしょにたのしんでくださいね。



『ふうしてあそぼ』

はるの まい / 作  
(エンブックス)



最初はなかなかじょうずに「ふう」と息を吹くことができませんね。シャボンだまやふうせん、ケーキのろうそくを消すのも「ふう」。「ふう」ができると遊びもひろがるでしょう。

『タロース』

モラグ・フード / 作  
はせがわ よしふみ / 訳

(小学館)



「ぼくがタローだ。」と言い張る2羽の鳥。ほんとうにそっくりなんです。そのタローたちがけんかをはじめてしまいます。さて、どっちがほんとうのタローさんでしょうか？

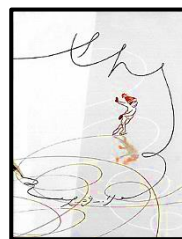


『クレーンからおりなさい！！』

ティベ・フェルトカンプ / 作  
アリス・ホップスタット / 絵  
のぞか えつこ / 訳  
(フレーベル館)



こうじげんばをみるのがだいすきなバート。さくの中に入ったらおまわりさんがくると言われ、ぜったい入らずにいたバートですが、ある日とんでもないことがおこります。



『せん』

スージー・リー / 作  
いわなみしよてん / 訳  
(岩波書店)

ことばのない絵本です。線のもつ美しさとスピード感が魅力で、音が聞こえてきそうです。自分の感性に身をゆだねて、実際には聞こえないひとりだけの音の世界も楽しみませんか？

『石たちの声がきこえる』

マーグリート・ルアーズ / 作  
ニザール・アリー・バドル / 絵  
前田 君江 / 訳  
(新日本出版社)



石の持つ不思議な力があふれた作品です。まるで生きて心をもっているように感じます。いつか必ず、全ての人が安心して平和で穏やかな生活ができますように。



# おはなしかいカレンダー1がつ



## ほんかん

### じどうしつおはなしコーナー

**かようび** 10:30~ **どようび**  
 8日 かたぎりさん 12日 としょかんのひと  
 15日 すずきさん (14:00~)  
 22日 まつやまさん 26日 おはなしポケット  
 29日 まつやまさん (10:30~)  
 としょかんのひと  
 (14:00~)  
**もくようび** 10:30~ ※ 5日のオリオンの帯と  
 10日 うるうるてい 19日のシアターとんとん  
 24日 ねぎぼうす はおやすみです

## おおあさぶんかん

おおあさこうみんかん

### 大麻公民館・えぼあホール

**もくようび** 10:30~  
 ねがみさんとかたぎりさん  
 (10・17・24・31日)  
**きんようび** 10:30~  
 おはなしなあに (18日)  
 ※ 4日はおやすみです  
**どようび** 10:30~  
 おはなしなあに (12・26日)

## えべつぶんかん

ちゅうおうこうみんかん

### 中央公民館・コミュニティセンター

**もくようび** 10:30~ さいとうさん  
**どようび** 14:00~ さいとうさん



# まつやまさんからのおたより



### 『ゆきがふってきたの (こどものとも 0.1.2)』

みなみづか なおこ ふくいんかんしよてん  
南塚 直子/さく (福音館書店)

今年のゆきを見るのは、いくつかのときから、なんかいめ？  
 ふってくるゆきには、はじめましてのきがするね。なんだか  
 うれしいゆき、もりのおともだちもおなじだね。そうして  
 おかあさんとくっついておやすみ…もおなじだね。

### 『へへののもへじ』

たかなし あきら はやし あきこ ふくいんかんしよてん  
高梨 章/ぶん 林 明子/え (福音館書店)

あさおきてからおやすみなさいまでを、えほんにしたらこ  
 のえほんになった。ちょっとまえのころの、あさの風景やお  
 買い物の様子がりズムの良い言葉とともにつたわります。え  
 ほんの中ではらはらしたり、ほっとしたりみんなでのしん  
 てくださいね。

### 『ちいさなき』

かんざわ としこ たかもり としお ふくいんかんしよてん  
神沢 利子/ぶん 高森 登志夫/え (福音館書店)

公園のおおきな木も、初めはちいさな赤ちゃんの木だった  
 よ。おかあさんはどんな木かな。ふゆがきてはるになると、  
 ぐーんとおおきくなるよ、みんなとおなじだね。さいごの  
 ことばをみんなにおくります。

### 『はるふぶき』

かとう たいち ぶん こばやし ゆたか え どうしんしゃ  
加藤 多一/文 小林 豊/絵 (童心社)

北海道にいきるこどものすがたが、いきいきとえがかれて  
 いるのは、加藤多一さんが北海道の作家だからだと思いま  
 す。少し大きい方に読んでもらいたい絵本です。

